

公益財団法人 鎌倉市公園協会

- 1 名称** 公益財団法人鎌倉市公園協会
- 2 所在地等** 神奈川県鎌倉市山崎1667番地（鎌倉中央公園内）
〒247-0066
TEL (0467) 45-2757
FAX (0467) 45-2760
ホームページ <http://kamakura-park.com>
E-mail: info@kamakura-park.com
- 3 設立経過** 昭和59年3月15日 財団法人設立許可
平成24年4月1日 公益財団法人へ移行
- 4 目的・事業**
- (1) 目的 都市緑化の普及啓発及び都市公園等の管理運営に関する事業を通して、自然環境の適切な保全・保護を発信するとともに、市民生活にゆとりと安らぎをもたらし、市民の健康と福祉の増進並びに地域社会の健全な発展に寄与することを目的とする。
- (2) 事業
- ① 都市緑化等に関する普及啓発及び地域等との連携強化
 - ② 都市公園等に関する運営管理並びに利用促進
 - ③ 都市公園等における便益施設に関する事業
 - ④ その他この法人の目的を達成するために必要な事業
- 5 基本財産** 1,000万円
- 6 役員** (令和3年9月1日現在)
- 理事長 小山内 州 一 (慶応義塾大学名誉教授)
常務理事 三 留 定 男 (元鎌倉市議会事務局長)
理事 土 屋 志 郎 (元鎌倉市まちづくり景観部長)
理事 小 川 サヨ子 (玉縄女性の会会長)
理事 高 山 幸 久 (鎌倉市公園・街路樹愛護会連絡会会長)
理事 中 野 喜 夫 (元鎌倉市小学校校長)
監事 木 村 真 紀 (税理士)
監事 富 木 幹 雄 (元鎌倉商工会議所中小企業振興課課長)

7 事業概要（令和2年度）

（1）公益事業

① 利用促進及び市民交流事業

ア 公園・街路樹愛護会活動への支援

（ア）公園・街路樹愛護会連絡会の運営

愛護会相互の情報交換・研修活動・活発な活動を行っている団体への表彰を行う予定だったがコロナ対策のため中止した。

（イ）公園美化活動への協力

愛護会の清掃活動から発生したゴミの回収・処分を行った。

（ウ）報償金の支払

公園愛護会の活動実績報告書に基づき報償金を支払った。

イ 市民活動団体等への支援及び育成

（ア）公園サポーター活動

㊦ 木っこリーズ・サポート

樹木のせん定や山林管理の活動

㊧ 土つきリーズ・サポート

育土と自然農法での果樹、野菜の栽培活動

㊨ この木なんの樹調査隊

緑豊かな自然環境の中での観察、手づくりの樹名板の取付けや公園の樹木マップの作成活動

㊩ こどもエコパーク・サポートの会

こどもエコパークの実施活動計画の作成、実施時における指導活動を行う予定だったがコロナ対策のため中止

㊪ 花はな育てたい

花を学び、楽しむことをモットーに、花壇管理を通して園内に四季の彩りを演出する活動

㊫ クリスマスローズ部

クリスマスローズの育苗と花壇づくりを行い園内に四季の彩りを演出する活動

㊬ ハーブ園請負人

ハーブやバラ等の育苗と花壇づくり。収穫物の加工、展示、来園者へ提供などハーブの楽しみを共有するための活動

㊭ やる樹会

樹木のせん定と樹木管理に取り組んだ活動

㊦ 路草会

鎌倉中央公園で野草等の盆栽の展示・販売・育成・管理を行う活動

(イ) 山崎・谷戸の会の活動

㊦ 田んぼ班

昔ながらの農作業の伝承を兼ねながら谷戸田の稲作作業を実施

㊦ 畑班

地域伝来の農法技術の実践を兼ねた畑の維持管理を実施

㊦ 雑木林管理班

下草刈りや間伐等の維持管理を実施

㊦ 農芸班

農産物や谷戸資源を活用した農文化活動の実施

㊦ 生態系保全班

谷戸の小動物を対象に自然環境の基礎調査、モニタリング調査や人材育成を目的とした観察会等の自然保全活動の実施

㊦ 植物育成班

植物の基礎調査、モニタリング調査を通じての環境保全活動の実施

ウ イベントの開催

(ア) 鯉のぼり大作戦

4月25日(土)～5月6日(水) コロナ対策のため中止

(イ) わくわく花フェスタ

4月29日(水・祝) コロナ対策のため中止

(ロ) 七夕

7月1日(水)～7月7日(火) コロナ対策のため中止

(ハ) おはよう花市

7月18日(土)～7月19日(日) コロナ対策のため中止

(ニ) 夏まつり

7月18日(土) コロナ対策のため中止

(ホ) 運動教室

7月19日(日) コロナ対策のため3月6日(土)に実施

(ヘ) 小盆栽の展示・即売会

7月18日(土) コロナ対策のため中止

(ト) 子ども里山体験

7月24日(金) コロナ対策のため中止

(ケ) フォトコンテスト《公園で見つけた素敵な一瞬…》

応募総数 53 点 (入賞作品 14 点)

表彰式 11 月 3 日 (土)

(コ) 鎌倉中央公園フェスティバル

10 月 25 日 (日) コロナ対策のため中止

(ク) クリスマスツリー

11 月 20 日 (金) ~12 月 25 日 (金)

(ク) 門松

12 月 18 (金) ~1 月 8 日 (水)

(ス) 春の七草粥とどんと焼き

1 月 14 日 (木) コロナ対策のため中止

(セ) お茶席

年 3 回開催 コロナ対策のため中止

エ 施設等の利用増進及び市民交流

(ア) 開園時間の延長

鎌倉中央公園において、7 月及び 8 月の 2 箇月間、開園時間を午前 7 時 30 分から午後 6 時までとし、早朝及び夕方の公園利用を可能にした。

(イ) 障がい者就労支援

知的障がい者施設の入所者の社会参加のための研修の場を提供した。

(ウ) 総合学習に関する協力

地域のボランティア活動としての草刈りを行う予定だったがコロナ対策のため中止した。

オ 広報・広聴活動

(ア) ソーシャル・ネットワーキング・サービスの更新

定期的にホームページ、ツイッターを更新し、イベントのお知らせや公園協会の事業、公園における活動内容等の情報を発信した。

(イ) 広報掲載等

イベントや各種講座などの案内について、「広報かまくら」や「タウンページ」等のミニコミ誌へ掲載のほか、各メディアを通じて広報を依頼した。

(ウ) 印刷物の配布等

イベント等の開催に伴う情報提供として、周辺自治町内会や市内保育園、幼稚園などを中心にポスター掲示や案内チラシの回覧を依頼した。

(エ) 公園案内パンフレット等の発行

各公園の散策マップ「てくてく日和」を鎌倉市役所、同各支所、鎌倉市観光協会等に配布し、公園利用の促進と各公園の情報提供に努めた。

(ホ) 鎌倉中央公園の放射線量測定

東日本大震災を踏まえ、鎌倉中央公園内6地点を月1回の放射線量測定定点と定め、その結果をホームページで公開し、安全な利用の確保を公開した。

(カ) 感染症（新型コロナウイルス）対策への取り組み

研修・講座等における座席間隔の確保、検温、マスク、消毒、換気の実施、対面場所へのビニールカーテンの設置や、来園者に対し、密集・密接の回避、手洗いの励行、マスクの着用等の協力について、1日2回園内放送を行った。

② 都市公園等運営事業

ア 都市公園の管理（247公園及び神奈川県立大船フラワーセンター）

(ア) 除草

適宜2回以上の除草を実施し、良好な管理に努めた。なお、期間内の完了を図ることから、街区公園のうち108公園については、業者委託にて実施した。

(イ) パトロール

週1回以上の巡回パトロールにおいて、散乱ゴミの回収、処分のほか、遊具の点検を実施し、常に清潔で安全な公園利用の確保を図った。

(ウ) 樹木管理

危険が伴う樹木や隣接住宅に支障のある樹木又は倒木について、適切な伐採や枝払いに着手し、良好な樹木の維持管理を実施した。

(エ) 老朽化に伴う設備等の修繕等

ベンチ、水飲場、フェンス等の修繕に着手、環境の整備等を行い、利便性の向上と、安全に公園を利用できるように努めた。

イ 教養施設の管理

鎌倉海浜公園内に設置の江ノ電客車の清掃及び軽微修繕を実施し、良好な維持管理に努めた。

③ 緑化等普及啓発事業

ア 緑化等の普及啓発に関する事業

(ア) 緑の相談

毎週 金・土・日・月及び祝日に開設し、緑化の普及、啓発に努めた。

(イ) 緑の出張相談

イベント開催時に特設会場を設置する予定だったがコロナ対策のため中止した。

(ウ) ミニ園芸教室

季節とニーズを踏まえた家庭園芸のコツを学ぶ教室を開催し、緑化の普及及び啓発を行い、都市緑化植物園としての事業を実施した。

イ 環境保全及び資源の利活用の普及啓発に関する事業

(7) 大人の講座

㊦ 雑草と育てる畑づくり土づくり

土を育てるをテーマに、化学肥料や農薬を使わず、たい肥と植物を活かしながら育んだ土の力で野菜を育てる方法を学ぶ年間講座

㊧ 木を知って木を育てる剪定講座

木を知って木を育てるをテーマに、樹木の特徴を知り、季節に合わせた管理方法について実践を交えながら学ぶ年間講座

㊨ 自然観察会

公園等を散策しながら、出会う四季折々の自然に関する小話や豆知識等に親しみ、自然を守るためのマナーを身につけるための自由参加型の講座

㊩ 写真教室

写真の基礎を学び、レンズをとおして公園の魅力を発見する講座

㊪ はじめてのガーデニング講習

ワークショップ形式で、ガーデニングの基礎と花で暮らしを楽しむコツを学ぶ講座

㊫ フラワーアレンジメント教室

鎌倉中央公園のPRと自然に対しての興味を抱いていただき、同公園内の植物等も活用したアレンジメントを学ぶ講座 コロナ対策のため中止

(4) こども向け講座

㊬ こどもエコパーク

海や山の公園で思いっきり遊ぶことをとおして、鎌倉の自然と文化を学ぶ年間講座 コロナ対策のため中止

㊭ こども写真教室&フォトフレームづくり

カメラの仕組みや上手な写真の撮り方を学ぶ、こども向けの自然体験教室。自然素材等を使ったフォトフレームづくりにも挑戦した。

(5) 親子向けの講座

バレンタインデーに向け、親子で一つのフラワーアレンジメントを作る講座
コロナ対策のため中止

(6) 緑のカーテンの設置

鎌倉中央公園、夫婦池公園にゴーヤ等のカーテンを設置し、夏季における空調節電を兼ねた緑化の普及と啓発をした。

(7) グリーンバンク

樹木や花、種子などを市民が相互に「あげる」「もらう」ができる場を設け緑化の普及に努めた。

(2) 受託事業

① 児童遊園等維持管理事業 (37 箇所)

児童遊園等の巡回パトロール、清掃、除草 (7 箇所については、業者委託)、施設修繕等を実施し、良好な利用の確保に努めた。

② 緑化啓発事業

ア 緑のレンジャー・ジュニア

市内の公園等において巣箱の架け替えや野鳥などの生き物観察を通じて、自然学習を行う通年教室を実施する予定だったが6月まではコロナ対策のため中止、6月までで受託業務終了

イ 緑のレンジャー・シニア

自然のプロセスなどを学ぶ座学講義や樹木の手入れなどの実習を通じて、『緑の保全』について学ぶ通年講座を実施する予定だったが6月まではコロナ対策のため中止、6月までで受託業務終了

ウ 緑のレンジャー・OB自主活動

緑のレンジャー・シニア受講修了者で結成したグループにより、鎌倉市内の公園を中心に緑の保全活動を展開し、緑化の普及と啓発を図る予定だったが6月まではコロナ対策のため中止、6月までで受託業務終了

エ 緑の学校

鎌倉の緑についての講義や自然観察会を交えて、確実な緑化の普及・啓発を図る予定だったが6月まではコロナ対策のため中止、6月までで受託業務終了。

(3) 収益事業

① 委託販売事業

設置場所	台数	手数料額
鎌倉中央公園	1	696,994 円
散在ガ池森林公園	1	113,990 円
源氏山公園	2	596,175 円
鎌倉海浜公園 (由比ガ浜地区)	8	1,732,352 円
〃 (稲村ガ崎地区)	2	803,854 円
〃 (三角地)	1	331,448 円
〃 (プール前)	2	386,470 円
夫婦池公園	1	172,035 円
岩瀬下関防災公園	1	70,134 円
合 計	19	4,903,452 円

② プール前駐車場事業

鎌倉海浜公園プール開場期間に合わせ駐車場を営業しているが、同水泳プールがコロナ対策のため休場となったため、駐車場営業を行わなかった。

利用台数	収入額
0 台 (前年度比-3,608 台)	0 円 (前年度比-2,545,800 円)

③ 直営販売事業 収入額 889,390 円

アサガオや花苗販売等を販売し、公益目的事業の活動財源を確保した。

8 指定管理者

(1) 指定管理者制度導入の有無

有

(2) 指定管理者としての受託の有無

有

(3) 指定管理者として受託している施設の内訳

一般公園：248（総合公園 1・地区公園 1・風致公園 5・近隣公園 2・都市林 1・植物園 1
街区公園 237）

有料施設：1

9 交付金・補助金・助成金

(1) 助成金 1,255,465 円

10 決算概要（令和2年度）

正味財産増減計算書内訳表

（令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで）

科 目	公益目的事業 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	0	0	1,002	1,002
②事業収益	263,302,997	5,792,842	0	269,095,839
③受取補助金等	655,465	0	600,000	1,255,465
④諸収益	3,543	3,300	0	6,843
経常収益計	263,962,005	5,796,142	601,002	270,359,149
(2) 経常費用				
①事業費	266,594,171	605,509	0	267,199,680
②管理費	0	0	3,028,865	3,028,865
③繰入額	0	0	0	0
経常費用計	266,594,171	605,509	3,028,865	270,228,545
当期経常増減額	△ 2,632,166	5,190,633	△ 2,427,863	130,604
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,632,166	5,190,633	△ 2,427,863	130,604
他会計振替額	2,595,317	△ 5,023,180	2,427,863	0
法人税、住民税及び事業税	0	634,100	0	634,100
当期一般正味財産増減額	△36,849	△466,647	0	△503,496
一般正味財産期首残高	19,421,354	4,442,359	9,792,114	33,655,827
一般正味財産期末残高	19,384,505	3,975,712	9,792,114	33,152,331
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	19,384,505	3,975,712	9,792,114	33,152,331

11 諸 規 程

- (1) 定款
- (2) 評議員会運営規程
- (3) 理事会運営規程
- (4) 就業規程
- (5) 旅費規程
- (6) 処務規程
- (7) 財務規程
- (8) 給与規程
- (9) 役員等報酬規程
- (10) 職員退職手当支給規程
- (11) 情報公開規程
- (12) 個人情報保護規程
- (13) 寄付金取扱規程